

科目名	日本語教育実習	
担当者	◎新内康子 / SHIN' UCHI, Koko 入佐信宏 / IRISA, Nobuhiro	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 後期 / 実習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	日本語の初級と中級の教材研究、教案作成、授業観察、教育実習を行う。
	到達目標	1. 日本語初級レベル用の教材研究の視点が持てるようになる とともに、教案を作成しそれに基づき効果的に教えられるようになる。 2. 日本語中級レベル用の教材研究の視点が持てるようになる とともに、教案を作成しそれに基づき効果的に教えられるようになる。
授業計画	(1) 実習に関する全容説明 (新内・入佐) (2) 授業の実際 (新内・入佐) (3) 初級授業と初級教案作成法 (新内・入佐) (4) 中級授業と中級教案作成法 (入佐・新内) (5) 1回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (6) 2回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (7) 3回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (8) 4回目実習指導: 初級 (新内) 中級 (入佐) (9) 実習準備 (新内・入佐) (10) 実習準備 (新内・入佐) (11) 1回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (12) 2回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (13) 3回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (14) 4回目初級・中級実習検討 (新内・入佐) (15) 総まとめ (新内・入佐)	授業観察: 県内の日本語教育機関で実施されている授業を2回観察する。日程等は別途指示する。 初級実習: 11月27日-12月18日 毎週火曜日 (18:00-20:30) 場所: 本学 対象: 鹿児島県内在住外国人 中級実習: 11月30日-12月21日 毎週金曜日 (16:20-17:50) 場所: 本学 対象: 本学交換留学生
自学自習	事前学習	・教材研究を前もって十分行うこと。 ・教案作成を行う際には十分検討すること。
	事後学習	・録画された各実習生の授業DVDを観察して、授業のフィードバックを行い、次の授業改善に努めること。
使用教材・参考文献	【教】『みんなの日本語初級Ⅱ本冊』『同左 翻訳文法解説』『同左 教え方の手引き』1998年 スリーエーネットワーク 【教】『日本語中級J301-基礎から中級へ-』1995年スリーエーネットワーク	
成績評価方法と基準	<評価方法>授業観察レポート (10点)、教育実習 (70点)、ふりかえり表 (10点)、最終レポート (10点) <基準>上記評価方法により合計が60点以上に達した者を合格とする。	
備考	1. 時間割上の授業、授業観察、教育実習で2回以上欠席した者は不合格とする。また、遅刻2回につき1回の欠席とする。 2. 実習費: 6,000円納めなければならない。 3. 実習希望者が13名以上の場合、3年生を対象に選考を行う。	